

SSKO

おあしす通信

編集 キープハート(おあしすの事業を支える市民の会)

2024年12月号 (vol.2)



秋のイベント販売シーズン到来
(本誌2、3ページをご覧ください)



社会福祉法人
おあしす福祉会

〒136-0076 東京都江東区南砂3-4-6
TEL 03-5690-5959
<http://www.oasisfukushi.or.jp/>



就労継続支援B型／就労定着支援事業所

■オアシス・プラス 〒135-0021 東京都江東区白河4-7-2 TEL 03-5646-7811

就労継続支援B型事業所

■コム・オアシス 〒136-0076 東京都江東区南砂3-4-6 TEL 03-5690-5959

■ピアワーク・オアシス 〒135-0001 東京都江東区毛利1-7-3 田中ビル TEL 03-5638-1775

地域活動支援センター／指定（特定・一般）相談支援事業所／自立生活援助

■ウィル・オアシス 〒135-0002 東京都江東区住吉1-17-20住吉ビル4階 TEL 03-6284-0545

共同生活援助事業（グループホーム）

■第2クローバーハウス

おあしす利用者家族の会「杏の会」

公益事業

■住宅確保要配慮者居住支援法人（居住支援法人）

〒136-0073 東京都江東区北砂1-5-20東陽町ダイヤモンドパレス2階204 TEL 070-6435-5374

秋のイベント販売シーズン到来！

ピアワーク・オアシス木工事業部 奮闘中



ピアワーク・オアシスが運営する木工事業「木のおもちゃのお店 おあしす」にとって、秋は様々なイベント販売に参加する最も忙しい季節です。今回はおあしす福祉会の看板事業のひとつである木のおもちゃの制作場面から販売までを紹介します。

◆販売のピークをひかえた木のおもちゃ作りの現場は忙しく・・・ない?!

=製作=

江東区毛利にあるピアワーク・オアシスの1階に「木のおもちゃのお店 おあしす」はある。数百にのぼる商品が並ぶ店の奥が工房だ。利用者はこの小さな工房で、木のおもちゃ作りにエプロン姿で取り組む。大きなイベントをひかえ、ピリツとした空気の中厳しい表情で作業に取り組んでいるかと思うが・・・そうでもない。工房内は音楽が流れ、利用者たちは笑顔で言葉を交わしながら作業している。利用者たちに普段どんなことを考えながら作業しているのか聞いてみたところ、のんびりした声で拍子抜けするような答えが返ってきた。

「うーん、何も考えてないですね」

いや、何もってことはないでしょう？

「みんなと雑談しながら作っています。あとはダジャレを考えたり…」

ダジャレというと？

「『太陽が見たいよう』とか。あ、これはぼくが考えたんじゃないですけど」

自分で考えたダジャレは？

「ちょっとここでは言えません。ふふ」

言えないのか・・・別の利用者に聞いてみると、やはりのんびりした声が返ってきた。

「やすりがけをしていると…集中して…なんというか…

『無』になれるですね。それが、まあ、いいというか…」

皆さんは「いやー、やっぱりおもちゃを手にする子どもたちの喜ぶ顔を思い浮かべると、『がんばって作らなきゃ』って思いますね！」なんてキラキラした目でさわやかに答える利用者を期待するだろうか。

でも、のほほんとした雰囲気のある彼らにそんな答えはきくと似合わない。

そうなのだ。のほほんとしているからいいのだ。時間やプレッシャーに追われては、子どもたちが笑顔になるやさしいおもちゃは生まれてこない。けっして焦らない。ゆっくりだけど、丁寧に。利用者たちはお互いの仕事に気を配り、言葉をかけ合いながら作業を進める。穏やかでゆったりとした時間の中だからこそ、利用者たちはぬくもりのあるやさしい手触りのおもちゃを作り出せるのだ。



オイルを塗って丁寧に仕上げている

◆責任をもって販売の現場に木のおもちゃを届けるために・・・ =商品管理=

できあがったおもちゃは商品管理を担当する利用者たちによって検品され、値付けされた後、店頭で並ぶ。イベント販売への出店ではブースの大きさや過去の購入傾向を参考にしながら、持っていく商品を選び、陳列案を販売担当に提案し、当日品物を出しやすいようにまとめる。商品管理の仕事について利用者はこんな風に語ってくれた。

「おもちゃに不良がないかとか、値札はちゃんとしているかとか、気をつけることがたくさんあって大変です」「販売準備の時の品揃えについてはなるべくタイプが違うものを選んで、たくさん種類があることをわかってもらおうよう工夫しています」「**自分や他の人が販売に行った時に、お客様と話したことも参考にします。**この前、ウサギのおもちゃがほしって言われたなあ、とか。お客さまからいろいろ（リクエストを）言ってもらえるのは嬉しいですね。あとはイベントに訪れるお客さんの年齢層も考えて品物を選びます」

利用者たちは試行錯誤しながら仕事を進める。苦労も多いようだが話してくれる表情は誇らしげだった。



販売場所に合わせ、価格やデザインを検討しながら商品をセレクトしていく

◆子どもたちに喜んでもらうために =販売=

心を込めて作ったおもちゃが検品・値付けを経てイベントの販売ブースに並ぶ。売り場に到着してから販売開始まではどのイベントでも約30分。限られたスペースで、できるだけ多くの商品を魅力的に見えるように並べたい。時間との勝負だ。

販売を担当する利用者は、自分たちが作った木のおもちゃを子どもたちが目を輝かせて手に取ってくれる姿を見ることができる。そこはおもちゃが完成した時とはまた別の達成感がある。

「やっぱりうちのおもちゃを喜んで買ってもらえるのは嬉しいです。販売は疲れるけど、毎回やってよかったと

思います」「自分が作ったおもちゃが売れるかどうか・・・ドキドキします。

『お願いっ！僕がつくったワンちゃん、連れて帰って！』って思います。時々そう言って売ります（笑）」最強のセールストークだ。



◆うまくいなくても、いつかきっと・・・

販売は利用者たちの工賃収入を得るだけでなく、地域の人と交流する大切な機会でもある。自分たちが作ったおもちゃの価値を認めてもらう瞬間は何にも代えがたい。ただ、重要さをわかっているけど、外出の機会が少なかったり、人と話すことが苦手だったりする利用者にとって、接客販売は少しハードルが高い仕事だ。販売員として参加するつもりでも、当日体調を崩して行けなくなることもある。

「行くなって言っちゃったけど、本当はお金の受け渡しに自信がなくて・・・」

「朝起きて行く準備までしたんだけど、調子を崩してしまっって・・・」

行けない理由は様々だ。でもそんな利用者たちにこそ参加してほしい。

そんな利用者たちの気持ちにも寄り添いながら、次の機会に繋がりたいと思う。販売場所に行く自信がなければ、少し時間がかかっても通いなれた事業所で待ち合わせて行くなど、できるだけ負担が少なくなるよう工夫する。それでもうまくいかなかった時には、次はどんな風にしたら参加できそうか一緒に考えることから始める。おもちゃを喜んでくれる子どもたちの姿を見るために。そして、いつか胸を張って、自分の町で今よりもっと生き活きと暮らしていくためのステップとして。（武藤 康司）

私たちが作った木のおもちゃ、見かけた際にはぜひ手に取っていただき、そのぬくもりを感じていただけたら嬉しいです。そしてこれからもおあしすの木のおもちゃと利用者たちを温かく見守っていただければ幸いです。

木のおもちゃのお店 おあしすの最新出店情報はこちらの公式Xをご覧ください ▶



新規利用者募集中

～まずはお問い合わせと見学から～

お互いが あんしんして しあわせを手にする すてきな町に

就職したい、ひとり暮らしをしたい、家庭を持ちたい、誰かの役に立ちたい・・・障がいがあってもなくても、みんなが抱いていいはずの思いです。

そんな思いを「自分の住む町で実現したい」と考えている方をおあしす福祉会は応援します。ぜひ一度お問い合わせください。

はたらきたいと思っている方へ 就労継続支援B型



オアシス・プラス

未経験者大歓迎！
お弁当づくりを通じてお客様に
喜びと健康を届けます
03-5646-7811（友田・池田）
江東区白河4-7-2
お弁当の製造・販売



ピアワーク・オアシス

あなたの「はたらきたい」を
あなたのペースで
03-5638-1775（丸橋・武藤）
江東区毛利1-7-3 田中ビル
木のおもちゃの製造・販売、清掃
業務請負、各種軽作業



コム・オアシス

お店を通じて地域との交流を
大切にしています
03-5690-5959（藤田・加賀）
江東区南砂3-4-6
「リサイクルショップ オアシス」
の運営、各種軽作業

ひとり暮らしに向けて グループホーム



第2クローバーハウス

空室あり。バス停からすぐ。コンビニも近く、通勤・
通院にも便利なグループホーム（男性用）です
03-3699-1142（喜多村・須藤）

ゆっくりすごせる場所・各種相談 地域活動支援センター・指定相談支援事業



ウィル・オアシス

03-6284-0545（鈴木）
江東区住吉1-17-20 住吉ビル4階
日中の居場所提供、地域交流、生活相談

くわしくは各事業所までお電話でお問い合わせください

発行人：障害者団体定期刊行物協会 世田谷区祖師谷3-1-17-102

編集人：キープハート／おあしすの事業を支える市民の会 定価100円